

## 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月7日

上場会社名 蛇の目ミシン工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6445 URL <http://www.janome.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大場 道夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中坪 勝彦 (TEL) 042-661-3071  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績 (平成29年4月1日～平成29年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	30,903	6.8	1,570	△13.4	1,675	1.2	1,122	21.2
29年3月期第3四半期	28,948	△11.7	1,814	△0.7	1,655	△18.3	926	△22.9

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,769百万円(27.2%) 29年3月期第3四半期 1,390百万円(89.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	58.06	—
29年3月期第3四半期	47.91	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	52,580	25,488	46.8
29年3月期	52,052	23,941	44.4

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 24,600百万円 29年3月期 23,098百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	2.9	2,700	9.0	2,600	21.6	1,800	12.0	93.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年3月期3Q	19,521,444株	29年3月期	19,521,444株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	189,766株	29年3月期	189,721株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年3月期3Q	19,331,714株	29年3月期3Q	19,331,730株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	11
(1) 所在地別セグメント情報	11
(2) 海外売上高	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、先進国を中心に緩やかに拡大したものの、中東及び朝鮮半島情勢などの地政学的リスクや中国経済の減速傾向等、先行きの懸念材料は残りました。

わが国経済におきましては、世界経済の拡大を背景に回復基調で推移いたしましたが、将来不安による消費者の節約志向を払拭するまでには至りませんでした。

このような中、当社グループにおきましては中期経営計画のもと、個々の市場特性に合わせた積極的な営業活動を展開するとともに、業務効率化・生産性向上に努めました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の総売上高は30,903百万円（前年同期比1,955百万円増）、営業利益は1,570百万円（前年同期比243百万円減）、経常利益は1,675百万円（前年同期比19百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,122百万円（前年同期比196百万円増）となりました。

セグメント別の概要は、次のとおりであります。

#### <家庭用機器事業>

海外ミシン市場におきましては、第2四半期に投入した新製品を中心に拡販に努めました。一方、国内ミシン市場におきましては、各種展示会への出展やソーイング教室の開催等を通じ、市場の活性化を図るなど、需要喚起に注力いたしました。

しかしながら、北米や欧州でのクリスマスセールが期待ほどの伸びとはならなかったことなどから、海外、国内を合わせたミシンの販売台数は119万台（前年同期比4万台減）となり、家庭用機器事業全体の売上高は23,111百万円（前年同期比587百万円増）、営業利益は911百万円（前年同期比481百万円減）となりました。

#### <産業機器事業>

卓上ロボット・エレクトロプレス事業におきましては、工場の自動化や省人化に伴いロボット需要が増加する中、製品ラインアップを増やすとともに、展示会への出展を通してジャンメブランドの認知度向上に努めたことなどにより、国内外で売上を伸ばし、特に卓上ロボットにつきましては、過去最高の販売台数を記録いたしました。

ダイカスト鋳造関連事業におきましては、産業機器関連企業のニーズに合った製品の供給を迅速に行いました。

その結果、産業機器事業全体の売上高は5,331百万円（前年同期比1,006百万円増）、営業利益は490百万円（前年同期比188百万円増）となりました。

#### <その他事業>

ITソフトウェア・情報処理サービス、24時間風呂の据付・メンテナンスサービスなどに、不動産賃貸収入を加えたその他事業の売上高は2,461百万円（前年同期比361百万円増）、営業利益は140百万円（前年同期比61百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は52,580百万円（前連結会計年度末比528百万円増）となりました。

資産の部では、流動資産が受取手形及び売掛金の増加、商品及び製品の減少等により24,613百万円（前連結会計年度末比852百万円増）となりました。固定資産は有形及び無形固定資産の減価償却等により27,966百万円（前連結会計年度末比324百万円減）となりました。

負債の部は、流動負債が短期借入金の減少等により18,426百万円（前連結会計年度末比698百万円減）となり、固定負債は退職給付に係る負債の減少等により8,665百万円（前連結会計年度末比320百万円減）となりました。

純資産の部は、利益剰余金等の増加により25,488百万円（前連結会計年度末比1,546百万円増）となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から194百万円減少し、6,469百万円（前年同期比209百万円減）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益1,685百万円、売上債権の増加955百万円、たな卸資産の減少263百万円などによる資金の増減があり、1,645百万円の資金の増加（前年同期は1,143百万円の資金の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備・金型等の有形固定資産の取得による支出442百万円などにより、514百万円の資金の減少（前年同期は363百万円の資金の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の減少639百万円、長期借入金の返済による支出442百万円などにより、1,387百万円の資金の減少（前年同期は188百万円の資金の減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月12日に公表しました平成30年3月期の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,195	6,982
受取手形及び売掛金	6,772	7,853
商品及び製品	5,849	5,290
仕掛品	568	724
原材料及び貯蔵品	2,511	2,887
その他	1,028	1,065
貸倒引当金	△165	△189
流動資産合計	23,761	24,613
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,403	6,230
土地	14,557	14,531
その他(純額)	2,325	2,478
有形固定資産合計	23,286	23,239
無形固定資産		
その他	1,308	1,139
無形固定資産合計	1,308	1,139
投資その他の資産	3,696	3,587
固定資産合計	28,291	27,966
資産合計	52,052	52,580
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,781	3,132
短期借入金	13,332	12,256
未払法人税等	215	154
賞与引当金	499	352
その他	2,294	2,530
流動負債合計	19,124	18,426
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	3,442	3,434
退職給付に係る負債	4,799	4,450
その他	744	780
固定負債合計	8,985	8,665
負債合計	28,110	27,092

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,372	11,372
利益剰余金	6,158	7,105
自己株式	△325	△325
株主資本合計	17,206	18,152
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	146	193
土地再評価差額金	6,420	6,403
為替換算調整勘定	△205	219
退職給付に係る調整累計額	△469	△368
その他の包括利益累計額合計	5,892	6,447
非支配株主持分	842	887
純資産合計	23,941	25,488
負債純資産合計	52,052	52,580

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	28,948	30,903
売上原価	16,366	18,701
売上総利益	12,582	12,202
販売費及び一般管理費	10,768	10,632
営業利益	1,814	1,570
営業外収益		
受取利息	16	15
受取配当金	31	44
為替差益	—	71
その他	83	79
営業外収益合計	132	211
営業外費用		
支払利息	108	77
為替差損	98	—
その他	84	27
営業外費用合計	290	105
経常利益	1,655	1,675
特別利益		
固定資産売却益	0	32
特別利益合計	0	32
特別損失		
固定資産除売却損	4	22
投資有価証券評価損	6	—
特別損失合計	10	22
税金等調整前四半期純利益	1,646	1,685
法人税、住民税及び事業税	391	331
法人税等調整額	250	207
法人税等合計	642	539
四半期純利益	1,004	1,146
非支配株主に帰属する四半期純利益	77	24
親会社株主に帰属する四半期純利益	926	1,122

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	1,004	1,146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50	47
為替換算調整勘定	190	475
退職給付に係る調整額	145	101
その他の包括利益合計	386	623
四半期包括利益	1,390	1,769
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,297	1,694
非支配株主に係る四半期包括利益	93	74

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,646	1,685
減価償却費	1,051	1,022
のれん償却額	72	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△89	△352
受取利息及び受取配当金	△48	△59
支払利息	108	77
売上債権の増減額(△は増加)	△217	△955
たな卸資産の増減額(△は増加)	△846	263
仕入債務の増減額(△は減少)	49	347
その他	104	△50
小計	1,828	1,979
利息及び配当金の受取額	52	66
利息の支払額	△101	△76
法人税等の支払額	△636	△324
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,143	1,645
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△4	△76
定期預金の払戻による収入	—	60
有形固定資産の取得による支出	△300	△442
有形固定資産の売却による収入	2	88
その他	△61	△144
投資活動によるキャッシュ・フロー	△363	△514
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	688	△639
長期借入金の返済による支出	△787	△442
配当金の支払額	—	△190
その他	△90	△115
財務活動によるキャッシュ・フロー	△188	△1,387
現金及び現金同等物に係る換算差額	27	62
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	619	△194
現金及び現金同等物の期首残高	6,059	6,663
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,678	6,469

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,523	4,325	26,848	2,099	28,948
セグメント間の内部売上高 又は振替高	31	525	557	634	1,191
計	22,555	4,850	27,405	2,734	30,140
セグメント利益	1,392	302	1,694	78	1,773

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,694
「その他」の区分の利益	78
セグメント間取引消去	40
四半期連結損益計算書の営業利益	1,814

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,111	5,331	28,442	2,461	30,903
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32	568	600	609	1,210
計	23,143	5,899	29,043	3,070	32,114
セグメント利益	911	490	1,401	140	1,541

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,401
「その他」の区分の利益	140
セグメント間取引消去	28
四半期連結損益計算書の営業利益	1,570

### 3. 補足情報

#### (1) 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	18,337	5,123	335	5,152	28,948	—	28,948
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,467	—	12,467	5	19,940	(19,940)	—
計	25,804	5,123	12,802	5,158	48,888	(19,940)	28,948
営業利益	729	207	1,003	148	2,088	(274)	1,814

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米……米国、カナダ

② 東南アジア……台湾、タイ

③ その他の地域……イギリス、オランダ、スイス、オーストラリア、ニュージーランド、チリ、ブラジル

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	20,369	4,895	445	5,193	30,903	—	30,903
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,515	—	11,710	0	17,226	(17,226)	—
計	25,885	4,895	12,155	5,193	48,130	(17,226)	30,903
営業利益	864	168	322	166	1,521	48	1,570

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米……米国、カナダ

② 東南アジア……台湾、タイ

③ その他の地域……イギリス、オランダ、スイス、オーストラリア、ニュージーランド、チリ、ブラジル

(2) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	5,339	6,831	7,094	19,265
II 連結売上高(百万円)				28,948
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	18.4	23.6	24.5	66.6

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	5,194	7,538	7,866	20,599
II 連結売上高(百万円)				30,903
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	16.8	24.4	25.5	66.7

(注) 1 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米………米国、カナダ

② 欧州………イギリス、オランダ、ドイツ、スイス、ロシア

③ その他の地域…東南アジア、豪州、中東、アフリカ、中南米